

## 下越病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

## 研究課題名

AmpC 産生大腸菌の抗菌薬に対する耐性度と血流感染におけるアウトカムに影響する因子の検討：新潟県内多施設共同研究

## 当院の研究責任者（所属）

三星 知（薬剤課）

## 本研究の目的

AmpC 産生大腸菌は第三世代セファロスポリン系抗菌薬に耐性になりやすいためより広域な抗菌薬の使用が推奨されているが、相反する研究も報告されており、十分に検討されていない。そこで新潟県内で多施設共同研究を行い、AmpC 産生大腸菌の検出状況と血流感染における抗菌薬の治療状況および患者アウトカムについて検討する。

## 調査データ

該当期間：2018年1月から2023年12月までの情報を調査対象とする

## 研究の方法

### ●対象となる患者さま

上記期間内に血液培養検査から AmpC 産生大腸菌が検出された患者さま

### ●利用する情報

電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する。

試料/情報の他の研究機関への提供

### ●個人情報の取り扱い

利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

### ●本研究の資金源

（利益相反） 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません

お問い合わせ先 電話：0250-22-4711

担当者：薬剤課 三星知